

On Air

むさしのFM市民の会だより Vol.13

オン・エア 2004

市民が創る むさしのFM78.2MHz 広報紙

★「むさしのFM」毎月の番組表は、各コミセン、地域情報コーナーなどでご覧下さい。

「武蔵野」「むさしの」

名は体を表わすとか。

「いいところだね。」と、多くの友は評価する。

自然、便利さ、日常生活、外部からの
現実には肯定できる。

加えて、内部発進として、定年後
のつつましさを一歩前進、街づくりの
パワー参加がほしい。

穂刈トシ
(吉祥寺東町)

小学生のとき

遠足で来た事のある井の頭公園。

その十数年後には、乳母車を

押して、そして更に十数年後には

犬を連れてのお散歩コース。

永年 共に過ごして来た桜に
今年も会えました。

佐藤清美

(吉祥寺南町)

私のとっておきの 武蔵野

千川上水を散歩して、
中央公園で深呼吸。
おしゃれで、にこやかに
声をかけてくださる
あの人、この人、
しかし語ると熱い人ばかり。
ますます引き込まれる
今日この頃です。

中沢幸子 (吉祥寺北町)

武蔵野の緑の中「白銀公園」にて、
武蔵境FCの子供達と、サッカーを
通して接する事が出来、素敵な
思い出と感動を沢山もらいました。

父兄と子供たちに

Special Thanks!

小澤一郎 (武蔵境)

大師通り公園の

今は、こぶしの大木の花が、先には

紅梅白梅11本が咲き揃い、子供達が
木登りやボール遊びをしています。

家庭文庫をしていた頃の

牧歌的な関前も

現在のモダンさも大好きです。

山田万智子 (関前)

10年目の春に

むさしの-FMは、日本で15番目、東京では初めてのコミュニティ放送局として、平成7年3月28日に開局いたしました。今年で10年目を迎えることが出来ました。これも偏に皆様からの暖かいご支援ご鞭撻の賜物と深く感謝申し上げます。

楽しく役立つ、コミュニティ情報・商業情報・行政情報・文化音楽情報など地域に密着した情報を「地域の情報ステーション」として放送内容の充実に努めてまいりました。お陰さまで放送も着実に地域に浸透しており、今後も放送事業の充実をめざして邁進したいと考えています。最後に、むさしのFM市民の会の益々のご発展を祈念いたします。

株式会社エフエムむさしの 代表取締役 上田正夫

特集

自宅の電話とスタジオを結び、市民自らが発信して1,800回！
情報ナマ番組「むさしのtoday」（むさしのFM市民の会 協力・制作）は
今日もまた1歩前進中です。

☆毎週月～金曜、午前11:05～11:15（4月より変更） パーソナリティ宮原靖子（月木）、松野こうき（火水）、原つとむ（金）

リスナーが居ながらにして、武蔵野市各町の情報を耳にできることを目的としたこの番組は、97年9月にスタート。レギュラーに加え毎月新しい出演者も増えて、常に新鮮な視点での情報発信・伝達を目ざし実現している。この長寿番組がコミュニティFMの存在目的の大きな部分を担っていることを自負し、又、市民参加こそが「むさしの-FM」のファン作りに直結すると考えている。ますます聴いて楽しい、内容豊富で魅力的な番組にしてゆきたい。（運営委員会）

出演者コーディネイトは大変です！

中村茂美

「むさしのtoday」が4月23日で1790回を迎えます。月～金、市内13町に住む市民が日替りて、身近な情報、町の様子、イベントなど話題を提供し、情報ボランティアとしての役目を担って下さって、自宅の電話でスタジオのパーソナリティと会話のキャッチボールをします。出演して頂くのは原則として登録している会員ですが、平均に市内全域からの出演を組むことは並大抵ではありません。

月半ば頃になると名簿を広げ翌月分を依頼を開始、「この時期はこの町でこんなイベント」「この頃はこんな話題があるはず」と大まかな情報を基に、提案し、依頼をすることもあります。会員ネットワークだけで足りない場合は、知人の人脈も生かし、紹介して頂き、次の方へと広げてゆきますが、時になかなか決まらず、め切りぎりまで電話をかけまくる事も…。毎月レギュラー出演して下さる方には、本当に感謝でいっぱい！又、ありがたいことに協力して下さる方々が、各町に居てくれて心強い限りです。これからも宜しくお願いしますね。



出演までの準備

——話題選び・話の組立て方・取材について——

赤松不二子

関前3丁目に、武蔵野の原風景を復元しようと造られた公園、現在の「市民の森公園」が、私の番組に出演するきっかけでした。雑木林、小川、畑、民家などの10年先、50年先の風景を思い描きながら携わっていました。現実には自然を復元するという事は、大変難しいことですが、今では公園には植物が根つき、小川には生きものが泳ぎ、雑木林には小鳥がさえずります。この公園づくりをお手伝いさせて頂いたことにより、多くの方々との出会い、様々な自然の発見を体験することができました。

私達住民がより良い環境と共に、番組を通してひびき合いながら、自然と共に少しでも豊かに成長し、楽しく生活していけたらと思っています。

さて、放送の話題選びは、私の場合、日常生活を通して、気がついた事、感じた事の中から「皆様と一緒に…」と思うことを選びます。話題の組み立て方は、例えば前回2/23出演時、子供に伝えるイラク戦争・写真集「ぼくの見た戦争」の場合、写真集に沿って、人の命の大切さを子供達と改めて認識できたらいいな、と思いながらパーソナリティの方とお話しました。又、この報道写真家、高橋邦典さんが、偶然私の友人の甥御さんであったことから、彼のご両親がこの写真集についてどの様に感じ、受けとめ、行動されたかを伺ってみました。大変意義があったと思います。

10分間の対談が終わった後、口調がゆっくりと分り易く、とはいかなかったことに反省頻りですが、少しでもお伝えできていたら幸いです。

☆放送時間再変更お知らせ……2004年7月より午前9:20～9:30放送となる予定です。

むさしのFM では、リスナーの皆様からの情報・メッセージをお待ちしています。FAX、e-mailでお寄せ下さい。
TEL 0422-23-0782 FAX 0422-22-9090 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-10-7 武蔵野商工会館3階

e-mail info@musashino-fm.co.jp 最新トピック・情報交換掲示板 http://www.musashino-fm.co.jp

週ごとの話題コーディネイトの「ツボ」 吉田千恵子

「むさしのtoday」に係わり始めて7～8年になります。最初は出演する側で、私の住んでいる地域の情報を発信していました。中でも当時のパーソナリティのケイ・アンナさんとの電波を通じてのおしゃべりは楽しい時間でした。

今は運営委員のひとりとしてコーディネイトも担当しています。武蔵野市内全域からの出演者なので、話題も多岐にわたります。コーディネーターとしては出演者に気持ち良く話してもらえるように心がけ、前後の出演者と話題が重ならないことや、身近に起こった旬のものを優先してもらうことなどにも気を配っています。

又、生放送なのでトラブルが起こらないよう、出演者への最終確認も重要な役目です。災害時の情報も提供する番組として始まった「むさしのtoday」ですが、今では武蔵野市内の公の行事や、各地域の催事に止まらず、様々な話題を提供しています。

今後も番組作りを通じて市民のネットワークが広がり、いざという時に活用出来る番組になっていくことを願っています。

「むさしのtoday」レポートの作り方 星野高明

まず、テーマの善し悪しが決定的に重要です。地域の放送ですから地域に密着あるいは、関わりのあるテーマを探します。自分の体験、自分の感覚を大切にします。ひとの受け売りではリスナー（聞き手）を感動させられません。これを伝えたいというものを厳選します。私の場合「〇〇を作ってみました」というのを何回かやりました。「ネコとおせんぼ」「ガーデニングに天水を」「野鳥の餌台」などです。いわば個人の趣味ですから興味の無い方には悪いかな、なんて思っています。

次は、街を歩いていて気になったことや感心したことを題材にします。JRのガード下の水道道路の舗道が、ガードレールを車道側に20cm出すことで広がったことをレポートしました。「東町の清水さんの畑の小松菜の畝売り」「サンロードのアーケードの付け替え」もこのカテゴリーです。

こんな話題ならリスナーの方に興味を持ってもらえるかなといつも考えるようにしています。テーマが決まったら次は話す内容を整理します。短い時間の中でこちらの伝えたい情報を明確に伝達するためには、5W1Hを小学校の頃から教わってきました。最低でも「あれとこれとこれを順番に話そう」と1枚の紙に項目を書き出します。

また、聞き手の理解を助けるために、出来るだけ数字を用意します。勿論、数字のられつは論外ですがタイミング良く使うと、おしるこの塩みたいに効くのです。自分の情報に興味を持っていたいただいた方のために問い合わせ先の電話番号を加えることを忘れない様になっています。



月～金 あなたの町の情報を毎日発信 「むさしのtoday」 11/24～3/31放送の話題(1680回～1772回)

§「展覧会と文化祭」小川恵美(境南)「落ち葉の感謝祭」永井政枝(境)「道路の安全ウォッチング」井部文哉(東)「西コミ祭り」吉田千恵子(本)「花市とフリマ」塩田幸子(北)

§「日赤の旅行」栖雲勅子(八)「やきいも大会」吉田ヨシ子(境南)「西コミのXマス会」松田正恵(本)「親子餅つき大会」大谷裕子(中)「Xマストツリーを飾ろう」今村明美(御)

§「落ち葉」石田喜代子(東)「町の歴史と地域活動」渡辺卓治(八)「利賀村からホームステイ」鷺崎信雄(西)「P連のコーラスの集い」小川恵美(境南)「Xマスインけやき」石田俊介(北)

§「違反看板」星野高明(東)「千川小スタンブラリー」平悦子(八)「丸沼高原初すべり」山崎順子(本)「Xマスライブコンサート」塩田幸子(北)「ルーマニア孤児院へXマスプレゼント」岡田尚枝(緑)

§「ニ・六中ブロック活動」川鍋和代(境南)「三小吹奏楽金賞受賞記念コンサート」大井律子(南)「落ち葉の感謝祭」赤松不二子(関)「クリスマスローズ」永井政枝(境)「ニュースフロムMIA」藤川千草(本)

§「夜空のイルミネーション」島津好江(関)「我が家の一年」吉田千恵子(本)「吉祥寺年末年始」小餅友子(南)「20歳・成人式」松田暢旦(本)「20歳・成人式」藤川桃子(本)

§「新年子供会」大谷裕子(中)「年男・二小5年生」小澤智太(境)「年男・四小6年生」吉田崇彰(北)「どんど焼き」吉田ヨシ子(境南)「正月風景」塩田幸子(北)

§「年男・二小5年生」武藤史彬(境)「市民街づくり会議」井部文哉(東)「どんど焼き」中沢幸子(北)「世の中の便利は」山崎順子(本)「1・17ボラの日」中村茂美(南)

§「どんど焼き」小川恵美(境南)「メジロの餌場」星野高明(東)「五中ナイトハイク」鷺崎信雄(西)「インターネットに夢中」武藤祐子(境)「地域子供館あそべえ」藤本房子(南)

§「子供とどうどん作り」宮崎泉太郎(桜堤)「豆まき」島津好江(関)「千川の春」平悦子(八)「玉川上水」今村明美(御)「お茶ガラで堆肥作り」近藤まり子(緑)

§「成人式風景」藤川千草(本)「武老連の芸能文化祭」大谷裕子(中)「2月の行事」難波弘美(八)「エイドステーション」島津好江(関)「南コミ大修理市」小餅友子(南)

§「クリスマスローズ展覧会」永井政枝(境)「ボラの年齢は」後藤勲子(南)「亜大あれこれ」日下部礼子(桜堤)「囲碁大会」吉松杉子(北)「少年サッカーコーチ」小澤一郎(境)

§「境南小だんらん給食」川鍋和代(境南)「美しい町キャンペーン」星野高明(東)「子育て

てを振り返って」鷺崎信雄(西)「千川上水エコクラブ」高石優(北)「春の花」藤川千草(本)

§「写真集」赤松不二子(関)「0123はらっぱ・大根もち作り」平悦子(八)「小・中ノートデイク」松本茂代(東)「三鷹美術ギャラリー」今村明美(御)「わいわい広場」小川恵美(境南)

§「新社会人に」吉田千恵子(本)「利用者懇談会」大谷裕子(中)「助け合いの回覧好評」松田道子(本)「今、着物に」山田満(境)「フリマ」吉田ヨシ子(境南)

§「エコマネーで遊ぶ」田中千恵子(北)「行事目白押し」渡辺卓治(八)「スプリングコンサート」大井律子(南)「初、男女合同同期会」島津好江(関)「青梅の春」小林邑子(御)

§「吉祥寺開かずの踏切ならぬ横断歩道」星野高明(東)「桜まつり」相良郁枝(南)「子供会」山田美東里(緑)「ウオーキング教室」永瀬嘉尚(御)「同窓会・桜まつり」今井純夫(東)

§「九浦だより」井部文哉(東)「ボラ活動のきっかけ」藤川千草(本)「五小卒業式」鷺崎信雄(西)「パールブーケの花売り」今村明美(御)「集団回収でゴミ減量」小餅友子(南)

§「日赤ボラフェスティバル」栖雲勅子(八)「3月の出来事」赤松不二子(関)「子供フリマ」高橋優子(北)

*出演予定者は、タウン情報紙「週刊きちじょうじ」の紙面およびホームページにて、隔週で2週間分を紹介。

むさしのFM市民の会企画コーディネイト番組

「発信！わがまち・武蔵野人」(加藤千春パーソナリティ)

4月より毎週金曜 午後2:20～2:40に変わりました。

地域情報コーナー・サテライト(または3Fスタジオ)から公開生放送、ギャラリーご参加大歓迎です。吉祥寺におでかけ途中、お気軽に立寄ってみて下さいね！きっと素敵な出会いがありますよ。

2003.

12/5 藤井富美子さん(関前)元祖ビジュアル系!? エブロンシアターは楽しいびっくり箱。

12/12 池島政広さん(境)亜細亜大学の若き新学長55歳。抱負は地域との緊密な交流。

12/19 藤本秀楊さん(南町)邦楽器ニューウェーブ、現代三味線とは？老人ホーム慰問にも。

12/26 稲垣英夫さん(本町)立候補で武蔵野商工会議所新会頭に！サンロード改装と年末商戦。

2004.

1/9 庄野真由子・村山ゆき子さん(南町)夢実現の一步。かわいい移動パン屋さん「吉ばん」

1/16 後藤勲子(南町)岡田尚枝さん(緑町)認証20周年を迎えた「国際ソロプチミスト武蔵野」

1/23 吉田悦子さん(御殿山)すみれ幼稚園経営50年と共に、日本の音に惹かれ長唄も一筋50年。

1/30 岡田正裕さん・小野圭久さん(境)大躍進！祝・新春箱根駅伝亜細亜大3位、快挙への道。

2/6 山田万智子さん(関前)家庭開放で子供たちに読み聞かせを主宰、北風文庫からバス文庫へ。

2/13 八木昌昭さん(南町)前進座制作部の傍らクリスマスローズに魅せられて。展覧会開催中！

2/20 永見政子さん(西久保)点訳ボランティア六実会で20年以上活動。点字の世界とは？

2/27 北村葉子さん(本町)自転車がお店！小さな手作りケーキ屋さん「トレプチ」もう4年目。

3/5 日向一郎さん(東町)79歳のニューチャレンジ！ターゲットバードゴルフで体力維持を。

3/12 櫻井美紀さん(新町)心の絆を育てるストーリーテラー。タヤけ文庫30年、海外活動も。

3/19 川島堅さん(境)東亜学園エースから広島カープへ。怪我で転身、武蔵野中央整骨院営業中。

3/26 瀬川一夫・関屋いつ子さん(関前)今も息づく青春の音色！武蔵野ギター第19回定期演奏会。

4/2 熊田鴻・高橋龍太郎(東町)三上卓治さん(御殿山)そばり工登場、手打ちの極意と味は？

4/9 杵屋徳衛さん(御殿山)邦楽のすばらしさを知って欲しい！中学へ訪問演奏も行う長唄家元。

4/16 箕島裕子さん(緑町)公募で就任！来春4月オープン吉祥寺シアター支配人の経験と抱負。

4/23 永瀬嘉尚さん(御殿山)GWは健康ウォーキング！第9回東京国際スリーデーマーチ事務局です。

4/30 金子キヨ子さん(東町)親しんだ味にさようなら、2/1閉店「とらやかねこ」67年の思い出。



「趣味は音楽、三鷹オケのトランペットでした」
今は超多忙で残念そうな、
池島政広学長



合奏発表会のステージ衣装は華やかなロングドレス！
藤本秀楊総師範



度々の大病も長唄で克服！現役90才、
吉田悦子園長



地元の応援とスタッフチーム力結集の賜！
感動じわり…岡田監督(右) 小野コーチ(左)

《目指そう、防災力アップ!》

★03. 12/9 (火) 研修バスツアー「本所防災館」

今年度は災害時情報ボランティアとしての意識と知識のアップをひとつの活動指針においており、その一環として「本所防災館」を見学した。本館でしか体験できない暴風雨シミュレーションもある。3Dシアターによるストーリー仕立ての大震災体験と、過去のさまざまな地震の揺れを追体験する部屋は、恐怖感ととっさに自分の身を守ることがいかに難しいかということを感じ知らされ、強烈な印象だった。

個人の予約見学も可能なので、未体験ならぜひ早い機会に家族で見学・体験し、家庭の防災・災害時の対処を話合っておくと良いだろう。

★04. 1/17(土)9:30~11:30 「武蔵野市防災ボランティア訓練」特別番組に参加

阪神淡路大震災時ボランティアが活躍した教訓を生かし、風化しないよう創設された「防災ボランティアの日」。地震など突発的な災害発生時において、何事も公平を期し定められた命令系統でしか動けない公的救援の隙間をぬって、まず手の届くところ顔の見えるところから活動できる民間グループや個人ボランティアは大きな力を発揮する。

気温0℃、この冬でもっとも寒い朝の防災訓練となったが、会場のむさしの市民公園には参加する地域団体を中心に、志ある市民が続々と受付に集合した。我々はスタジオ（安部啓輔放送課長）と本会場（担当：小餅・中村・松岡）及びエイドステーション会場（担当：島津）を結んで、現場の様子を中継リポートした。

●初期消火・心肺蘇生・応急手当・障害者介助避難誘導・炊き出し・警察救助犬など各訓練の様子を取材、自ら実践した感想や参加者インタビュー出演も交え臨場感を伝えた。消火器は圧をかけるために重い材質でできているが、高齢者や女性子供にとってこの重量はかなり無理があり、急いで持ち上げる瞬間に背や腰を痛める可能性も容易に予想でき、改良を希望する声も聞かれた。また車椅子の避難誘導では、不安感を与えぬよう下りスロープは後ろ向きに、乗降時は必ずブレーキをかけるなどの基本も、実際に体験して初めて解ることばかりである。若者の参加が少ない中、亜細亜大学・防災同好会の女子学生が取材をかねて参加しており、地域と大学の連携強化の可能性を感じた。

また各々にスキルを高めているスペシャリストボランティアも多く見られ、これらを有効にネットワーク化すれば大きな力となるだろう。

「むさしのFM市民の会」は、災害発生後の生活情報を正しく収集し、局に伝達・集約することを求められており、日常から自宅周辺の情報キャッチと伝達ネットワーク作りに努めている。コミュニティFMは身近な小回りの利く、まさに市民生活に直結したメディアなので、いざというときに使いこなすためにも普段から親しんでおきたい。情報を聞いて利用するだけでなく、リスナーから情報発信することもコミュニティFMをより深く賢く、そして楽しく活かすワザなのだ。

（松岡裕子 記）

●エイドステーションとは災害で交通マヒが起きたとき徒歩で帰宅する人のための救護所で、都内幹線道路沿いに開設し災害時必要な資材を保管している。市内ではH.15年3月八幡町3丁目に設置、災害発生時いつでも誰でも支援できるようPRに努めている。

当日は小雪舞う中、9~16時まで武蔵野市日赤奉仕団10分団の12名が担当した。事前募集した徒歩参加者は都庁に8時半集合。

①甲州街道→府中→立川、②青梅街道→東伏見→五日市街道→八幡町ステーション→小金井ステーション→立川市役所の2コースで実施、青梅街道コースは160名が歩いた。各自リュック持参で圧倒的に男性が多かったが、中には子供を2人連れた母親もいた。速い人は10時頃八幡町に着いた。ステーション近くの道路では奉仕団の若い母親数名が旗を立てて案内。道案内と受付係は全く暖の無い吹き曝しの場所で寒さに震えての奉仕だったが、徒歩参加者には暖かい部屋で小休止して頂いた。紅茶・緑茶・コーヒー等の飲物と、12時頃の到着予定に合わせて、アルファ米50食分を3回作り、1食ずつバックに詰め用意した。暖かい山菜おこわや大鍋2つの甘酒サービスは大好評！温かい甘酒で参加者と心がひとつに通い合ったことが、私達ボランティアの喜びとなった。暖かく準備していた救護所を必要とする人は幸い1人もいなかった。今回初めてのエイドステーション訓練で無我夢中だったが、来年はもっとうまくやろうと皆意気込んでいる。しかしこのようなことが必要にならないように祈っている。

（島津好江 記）



On Air オン・エアー —むさしのFM市民の会だより—

Vol.13 (2004年4月発行)

編集・発行 むさしのFM市民の会運営委員会

代 表：松岡 裕子

事 務 局：〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町 3-7-2 中村方 TEL/FAX 0422-44-4719

運営委員：市川 邦子 小餅 友子 島津 好江 中村 茂美 藤川 千草

表紙デザイン 松岡 裕子

山崎 順子 吉田 千恵子